



2学期終業

本日、2学期終業式を迎えました。「自律」「共生」「探究」の面で、子どもたち一人一人がそれぞれ成長していることを感じます。保護者の皆様、地域の皆様には、2学期の行事や学習、子どもたちの健やかな生活を支えていただき、本当にありがとうございました。子どもたちが幸せで、明るい笑顔が続く学校であるよう職員一丸となって、今後も努力してまいります。

2学期終業式 校長講話より

(前略) 2学期の締めくくりとして1つお話をします。ついこの間、大会は終わりましたが、サッカーワールドカップがカタールという国でありました。(中略) このワールドカップでいくつかの場面で心に残ったことをお話します。

1つめ、「ゴミ拾い」のお話です。ワールドカップは世界中からサポーターと呼ばれる応援の人が大会の国、会場に訪れます。自分の国を熱狂的に応援するため、試合が終わると応援グッズなどが散らかっているそうです。そのゴミを日本から応援に行ったサポーターは、みんなが幸せになるように…と自分たちが散らかしたゴミではないものまで「ゴミ拾い」する姿が素晴らしい、かっこいいと世界中のニュースになりました。さらにこの行いに学びたいと他の国の応援団、サポーターも真似をするようになり、みんなが気持ちのよい、幸せな気持ちになったとニュースになりました。

2つめは日本選手のロッカールームのお話です。試合に勝っても負けても、日本チームは使い終わった後、必ず使う前以上に、自分たちが使ったロッカーや水道などを掃除や整理整頓をして、最後は日本の伝統品の1つ折り紙を添え、カタールのロッカールームを掃除してくれる係の人に向け、メッセージまで残す様子が素晴らしい、かっこいいと伝えられました。次の試合をするチームの人が気持ちよく、試合に臨めるように…と考えるばかりでなく、この場所を掃除する人の気持ちまで幸せにする行為ですね。



今日は2学期終業式です。皆さんの教室や廊下、ロッカーや机の中、下駄箱や清掃ロッカーの中など、どんな終わり方をしたらよいでしょうか？どんな状態で下校していったらよいでしょうか。全校のみんなが幸せな気持ちになる行為を考えてみましょう。

3つめは、日本チームは決勝トーナメントでPK戦の末、クロアチアという国に敗れました。PKでは誰が蹴るのか、監督が決めるのではなく、選手たちが自分で考え、蹴りたい人、チャレンジしてみようという人が蹴り、蹴る順番も選手で決めたそうです。結果は…PKを外してしまい、負け。こんな時、皆さんだったらPKを外してしまった人にどんな声を掛けますか？もちろん、勝つ方がよいのですが、負けという結果に文句を言わず、この場面で、PKを蹴って成功した選手、PKを蹴らなかった選手、試合に出なかった選手、監督、そして応援していたサポーター、すべての人がPKを外した選手を責めるのではなく、「感動をありがとう」や「よく戦ってくれた」「勇気を持ってPKをやってくれた」などチャレンジした姿を認め、プラスの言葉を伝えていました。

西部小の友だちや仲間にもプラスの言葉を大切にしていってほしいなあと思いました。チャレンジすると必ずうまくいくことばかり、勝つことばかりではなく、うまくいかなかったり、負けが続いてしまうこともあるでしょう。そんな時こそ、チャレンジした友だちの姿を認め、プラスの言葉にあふれる西部小にしてほしいと思います。皆さんはどうでしょうか？

最後は、試合に敗れた後、日本チームを応援で支えてくれたサポーターに「ありがとうございました」と一礼する監督の姿です。監督はこの後もチームを陰で支えてくれたスタッフにも「ありがとう」の感謝の気持ちを伝えていたそうです。また、選手のインタビューでは必ず「支えていただいたスタ

ップや家族がいたから最高のプレイができました」と自分勝手な言葉ではなく、リスペクト、尊敬や感謝を伝える姿が私は心に残りました。

西部小学校でも皆さんの学校生活を陰で支えてくださっているサポーター、先生方がいます。(中略)隣に座っているお友だち、一緒にクラスで生活している仲間も大切なサポーターですね。クラスのために黙々と床を磨く人、しっかりと当番の仕事をする人、給食当番や委員会の当番などで役目を果たす人などなど・・・皆さん一人一人が自分だけではなく、みんなが気持ちよく生活できたり、幸せな気持ちで生活できるようにサポートしていました。全校の皆さん、ありがとうございました。(中略)

それではみなさん、よい冬休みにしてください。そして、3学期の始まり1月10日には、元気にまた会いましょう。みなさん、よいお年を。

お仕事ゼミ開催

11月11日(金)、キャリア教育の一環として、それぞれのお仕事のプロとしての生き方を学び、将来の自分像を考えるきっかけとして3年目になる「お仕事ゼミ(高学年)」を行いました。また本年度は、12月1日(木)、創立150周年記念事業の1つとして「特設 お仕事ゼミ」を低学年でも開催しました。



様々な職業の大変さややりがい、喜びに触れ、子どもたちは質問をしたり、体験をさせてもらったりして、将来のことを考えたことと思います。

軽井沢近隣に在住の15人のゼミ講師の先生方にご協力いただき、PTAの皆さんのサポートもいただきながら実り多い時間となりました。ありがとうございました。



YouTube限定配信のおしらせ

「創立150周年記念式典」・「PTA主催150周年記念イベント」の2つの動画を期間限定でYouTube配信します。年末年始休み中にぜひご覧ください。

いずれも保護者や地域の皆様に参加していただきたかったイベントではありますが、コロナ禍で参加していただけませんでしたので、少しでも様子を感じていただきたいと願い、企画しました。年末年始のお休み中、ご家族でご覧になっていただければと思います。

<視聴される場合の確認事項>

- ・本校は、授業目的公衆送信補償金制度の申請を完了しています。
 - ・次の5点について同意していただく必要があります。配信に関わる様々な制度・権利がありますので、視聴された場合は同意を得たものと見なします。
- ① ネットワークの状況や機材のトラブルにより配信が不安定になる場合がありますのでご了承ください。
 - ② できるだけ多くの児童の撮影に努めましたが撮影範囲に限界がありますことをご理解下さい。
 - ③ 配信映像の録画や録音、二次的な利用は禁止します。
 - ④ 視聴URLを第三者に流出しないようにお願いします。
 - ⑤ PC環境での視聴を推奨します。ネットワークの通信費は家庭負担になります。

配信期間は、本日12/26~1/9です。

限定配信のため、ホームページ上では開示することができません。ご了承ください。